

神奈川県高等学校体育連盟
会 長 坂本 聡志
(一財)神奈川県バレーボール協会
会 長 柳橋 武

令和8年度 関東高等学校バレーボール大会神奈川県予選会 要項

- I 主催 神奈川県高等学校体育連盟・(一財)神奈川県バレーボール協会
- II 主管 神奈川県高等学校体育連盟バレーボール専門部
- III 期日及び会場 1. 県予選会 令和8年5月9日(土) 男子：県内高等学校、トク化キューティ平塚総合体育館
女子：県内高等学校
令和8年5月10日(日) 男女：トク化キューティ平塚総合体育館
2. 各地区予選会

地区	川 崎	横 浜	横 三	湘 南	西 相	北 相
期 日	4/25(土)4/26(日)	4/25(土)4/26(日)	4/26(日)	女子4/25(土)4/26(日) 男子4/26(日)	4/25(土)4/26(日)	4/25(土)4/26(日)

- IV 参加資格
- 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - 選手が、神奈川県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒であり、令和8年度公益財団法人日本バレーボール協会登録規定により、有効に登録されている選手で構成されたチームであること。
 - 選手は平成19年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - チーム編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
 - 転校・転学後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)但し、一家転住等やむを得ない場合は、専門部長の承認があればこの限りではない。
 - 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - 参加資格の特例
 - 上記の1、2に定める生徒以外で、3～6の大会参加資格を満たすと判断され、神奈川県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - 上記3の但し書きについては、学年の区別を設けない課程に在籍する生徒の出場は3回限りとする。
 - 上記の1～7の大会参加資格を満たし、選手の数5名以下の学校間の合同チームの参加を認める。
- V 参加制限
- 1校男女各1チームとする。
 - チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手14名以内(MRSに登録している選手から各試合14名をエントリーすることができる。)とする。監督、コーチは当該校の教職員(コーチは生徒可)又は学校長が認めた外部指導者とし、マネージャーは当該校(全・定・通)の教職員、又は生徒でなければならない。
- VI 競技規則 令和8年度公益財団法人日本バレーボール協会6人制競技規則による。
- VII 競技方法 トーナメント方式。3位決定戦を実施する。
(男女各8チームが関東大会に出場する)
- VIII 申込及び締切 男女別申込書に記入し、MRS「チーム加入選手一覧」を添付の上、下記の各地区申込先へ4月17日(金)必着で郵送すること。(封筒の表にバレーボール大会申込と明記のこと)
なお、関東大会地区予選に限り、新一年生のMRS「チーム加入選手一覧」への朱書きを認める。県予選へは個人登録納付済みの上、参加すること。

※個人情報の取り扱いに関して…大会参加に際して提供される個人情報は本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。(詳しくは、高体連要覧を参照)

地 区	川 崎	横 浜	横 三	湘 南	西 相	北 相
申 込 先	麻 生 高 校	舞 岡 高 校	三 浦 学 苑 高 校	深 沢 高 校	平 塚 江 南 高 校	相 模 原 弥 栄 高 校
責 任 者 氏 名	布 施 誠 之	麻 生 真 史	小 野 沢 智 幸	三 宅 浩 之	小 澤 卓 也	新 垣 昇 梧
抽 選 会 場	市 橋 高 校	舞 岡 高 校	湘 南 学 院 高 校	深 沢 高 校	平 塚 江 南 高 校	相 模 原 弥 栄 高 校

IX 参加料 6,000円 (参加料は銀行振込・・・別紙参照 各地区ホームページでご確認ください)

- X 抽選会
1. 県予選会
5月1日(金)14時30分 県立釜利谷高校に於て常任委員会で行い、結果は翌日、県高体連バレーボール専門部ホームページに掲載される。
 2. 各地区予選会
4月22日(水)14時30分 各地区会場に於て専門委員会で行い、結果は翌日、県高体連バレーボール専門部ホームページに掲載される。

XI 地区代表チーム数

地 区	川 崎	横 浜	横 三	湘 南	西 相	北 相	合 計
男 子	8	22	6	7	4	12	59
女 子	7	23	4	8	5	13	60

- XII その他
1. 出場チームは、必ず引率責任者(当該校の教職員)によって引率されること。引率責任者はチームのすべての行動に責任を持つこと。
 2. 出場チームは申込書に審判ができる者を原則記入すること。
 3. 申込締切に遅れた場合は参加できないので注意すること。
 4. 監督章、コーチ章、マネージャー章は規定のものを各チームで用意し、規定の位置につけること。
 5. スタッフ変更届は、申込用紙に記載の監督・引率責任者・チームスタッフ(教職員)の押印のうえ、大会当日本部に届け出ること。
但し、申込書に記載(登録)のない外部指導者への変更は、公印を必要とするので注意すること。
 6. メンバーの追加は新しいMRSを大会当日持参すること。
 7. 競技中の疾病、傷害などの応急手当は、主催者(主管専門部)で行うが、その後の責任は負わない。参加者は健康保険証を持参すること。
 8. その他の事項は、全国高体連バレーボール専門部競技委員会実施要項に準ずる。
 9. 各チームには審判を依頼することがある。短管、長管の笛を用意すること。